

# 東根地区舗装工事をご紹介します

国道13号、東根市内において施工中の東根地区舗装工事をご紹介します。

国道13号は乗用車だけでなく大型車の交通量も多く、年数が経つと舗装内部が劣化してきます。

表面の劣化は道路パトロールなどで応急処置的に対処していますが、内部の損傷は舗装を剥がして新たにつくことで、より安全な道路へとすることができます。

昼間の交通量を考え、夜間工事で作業を進めています。これからもみなさまのご理解とご協力をお願いします。

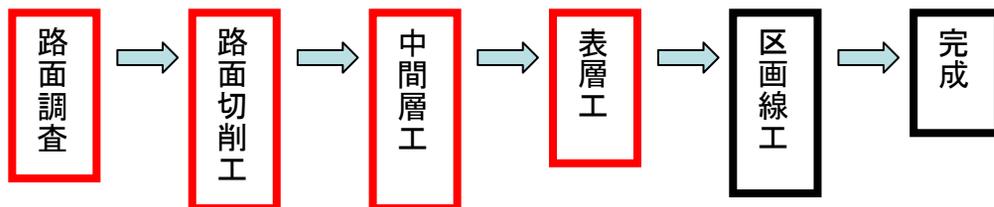


当出張所で監督員をつとめる私  より、工事内容をご紹介します。

▲技術係長▲

- ★工事名 : 東根地区舗装工事
- ★工期 : 平成22年3月17日～平成22年10月29日(予定)
- ★主な工種 : 路面切削工……傷んだ古い舗装を剥がします。  
中間層工……舗装の基層部分をつくります。  
表層工……舗装の表層部分をつくります。  
区画線工……白線類を引きます。

## 施工の手順

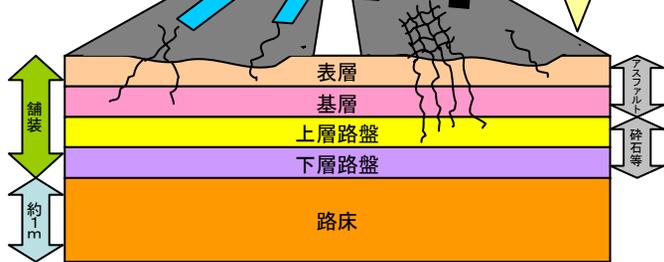


今回は、表層工まで紹介します

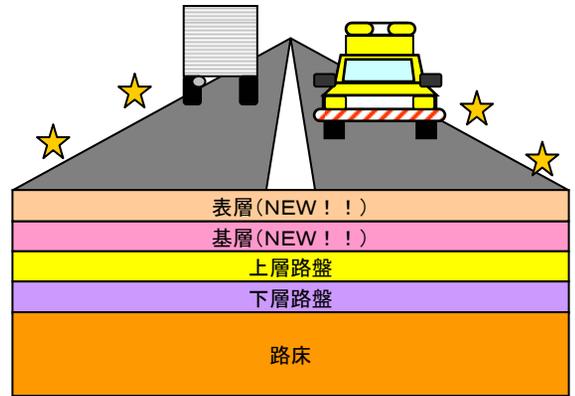
【 工事着手前 】

ワダチには雨水が溜まり、安全な走行に支障。

表層部分が、ワダチやヒビ割れでポロポロ。



【 工事完成後 】



## 施工状況のご紹介

路面調査

→→→道路の損傷程度によって、施工方法を検討します。



レーザーを使って、道路内部の傷み具合を調査します。

路面切削工

→→→古い舗装を剥がします。



切削機械を使用。

中間層工

→→→基層部分を造っていきます。



接着剤を塗布します



接着剤の上に、ひび割れ抑制シートを貼ります





アスファルトを敷きならして



ローラーで締め固めると  
基層が完成

### 表層工

→→→路面にしみこんだ雨水を通す管を設置し、表層部分を造ります。



排水性舗装にしみこんだ雨水を通す管を設置します



アスファルトを敷きならし、  
締め固めて表層完成

**順調に工事進行中！！ 引き続きご協力お願いいたします。**

### 施工業者を代表して一言



▲阿部さん  
(現場代理人)

本工事は、傷んだ舗装を排水性舗装に直す工事を行っております。排水性舗装とは、雨天時の水はねの緩和、夜間のヘッドライトによる路面反射の低減、また車両走行の騒音も低減される舗装です。

夜間工事で地域住民の皆様をはじめ、道路を通行されます皆様には大変ご迷惑をおかけしており、皆様方の日頃のご協力に感謝いたしております。

作業中は車線減少を行っており、安全第一で作業を進めてまいりますので、引き続き皆様方のご理解ご協力のほど宜しくお願いいたします。

また、施工により段差が生じておりますので、ご通行の際はご注意願います。

**今後も発注者(国土交通省)と請負者(施工者)の相互協力のもと、安全第一で作業を行います。  
お気づきの点がございましたら、お気軽にご連絡ください。**

道路に関するご意見・質問、出張所通信の感想など  
どんどんお寄せ下さい！

国土交通省 山形河川国道事務所 尾花沢国道維持出張所

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syuchou/obaiji/index.html>

〒999-4221  
山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1  
TEL. 0237-23-2521  
FAX. 0237-23-2523



### 10月の出張所通信

- 10-1. 国道13号事故危険箇所合同点検実施
- 10-2. 駒籠小学校の理科の授業で地層の見学をしました